

柳島キャンプ場内自然環境保全エリアのモニタリング

日 時：平成 27 年 5 月 27 日 (水) 15 時～16 時

参加者：NPO 法人ゆい、公園緑地課・景観みどり課職員

場 所：柳島キャンプ場内自然環境保全エリア

概 要

1) テントサイト東側ハマカキラン自生エリア

確認されたハマカキランは 19 株で、昨年同時期(11 株確認)に比べ、かなり増加した。生育場所には、目印のためペグを刺した。

柳島キャンプ場で春先にクロマツの落ち葉掻きを行っていただいたこと、さらには、県藤沢土木事務所による周辺の広葉樹の間伐が好影響をもたらしている可能性がある。

エリア東側で、コボタンヅルを確認した。

周辺に生育しているセイタカアワダチソウ等の草本類は、抜き取りを行った。

2) テントサイト通路側ハマカキラン自生エリア

確認されたハマカキランは、1 株であった。

昨年、一昨年も、確認されたハマカキランは 1 株のみである。南面の風通しが悪く、地表植物も多く、ハマカキランの生育にとってあまり良い条件ではない。



確認されたハマカキラン(丸印内)

3) 宿泊棟東側ハマボウフウ等自生エリア

ハマボウフウは開花・結実していたが、ハマエンドウはすでに花期が終わっていた。

エリア内で、草地指標種のヒガシキリギリス幼虫が確認された。



テントサイト東側ハマカキラン自生エリア(19 株確認)



テントサイト通路側ハマカキラン自生エリア(1 株確認)